

苫小牧市立清水小学校学校便り

清水の子



『未来を創造する
清水の子の育成』

◇学びを広げる子
◇思いやりあふれる子
◇たくましさみなぎる子

TEL 33-7285

Eメール simizu-es1@hokkaido.school.ed.jp

第 4 号 令和 5 年 6 月 2 7 日 発行

「Society5.0」をたくましく生きるために

6月3日(土)に予定されていた運動会ですが、雨のため6月11日(日)に延期して行いました。当日は、自分のもっている力を発揮する姿、仲間と協力しながら競技に参加する姿、仲間を応援する姿、係の仕事に責任をもって取り組む姿など、子どもたちの輝く姿がたくさん見られました。

運動会開催にあたり、保護者の皆様、ご来賓の皆様には、子どもたちへの温かい声援をいただき、子どもたちにとって心に残る最高の一日になりました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

さて、「Society5.0」という言葉をご存知でしょうか。狩猟社会、農耕社会、工業社会、情報社会というこれまで人類が歩いてきた社会に次ぐ、5番目の新たな社会のことをこのように言います。この社会は、デジタル革新とイノベーションを活用することで実現する社会であると言われています。

令和に生きる子どもたちは、生まれたときからパソコンやスマートフォンなどが身近にあり、インターネットを使ったゲームや通信などを自由自在に使いこなし、成長していきます。動画や画像などが簡単に手に入りやすく、自らの興味・関心に応じて様々な知識を身に付けることができます。

一方で、信頼性の低い情報を鵜呑みにしたり、顔が見えない相手との通信等で危険な状況に追い込まれたり、通信方法を間違えて大切な友達から信頼を失うなどの負の部分も多くあります。さらに、多くの人と話し合い協働することが苦手で、人間関係を築く力が身に付かずに大人になってしまうことも心配されています。

こうした時代を生きる子どもたちには、コミュニケーション能力と自らの考えを発信できる力が必要です。そのために、多くの体験を通して確実な知識や技能を身に付け、様々な人との関わり、価値観や考えに触れ、深く考えることが大切です。

運動会のねらいは、協力、責任、公正などの態度を養い、集団への所属感を高めることにより学校生活を充実させることでした。こうした学校行事の中にも、これからの時代に必要な大切な資質・能力を育成するための活動がたくさんあります。今後も、学校では、子どもたちがたくましく生きるために必要な能力を様々な場面で育てていきたいと考えています。